



現役の活動状況

女子

7代目顧問 赤星 明

第71回高校秋季総合体育大会

8月8～12日 参加校42チーム

[オープントーナメント方式]

- 1回戦 ○ 寝屋川 18 - 5 高津
- 2回戦 ● 寝屋川 13 - 15 大冠

第68回高校新人大会、兼、第40回全国選抜予選大会

10月26～11月5日 参加校21チーム

[北ブロック大会・リーグ戦]

シード … リーグ戦の対戦は、なし

[北ブロック大会・トーナメント]

- 準々決勝 ● 寝屋川 7 - 20 大阪成蹊
(大阪中央大会、出場ならず)

夏の合宿は、新チームになって、初めての、練習試合でした。昨年は、23勝1引き分けの勝率でしたが、今年は、3勝22敗の成績でした。今年の2年生は、6人しかいなく、その中でも、休部していた者や、足の怪我で、長く見学していた者も多く、1年間ずーと、練習をしていた者は、数名でした。なんせ、練習不足でした。8月の秋季大会は、3年生、2名に助けをもらい、1・2・3年生の、連合チームで臨みました1回戦は、勝ったものの、2回戦の大冠高校には、敗れました。大冠高校は、3年生が合宿まで参加しており、メンタルが強かったです。



寝屋川高校は、助っ人の3年生ですから、相手の勢いが、勝ちました。新チームの、船出になったとき、キャプテンが、「足が痛いので、キーパーがしたい」と、申し出がありました。キーパーは、2年生に1名、1年生に1名います。キャプテンの彼女は、能力もあり、入部してきた時は、期待していたのですが、足の故障で、見学も多くなり、新人戦の前に、思いつめたようでした。私の描いていたポジションは、大きく変更しなければ、なりませんでした。秋は考查もあり、終われば修学旅行、それが終わると、体育祭と、行事により、満足な練習も、出来ませんでした。しかも11月の北ブロック大会・リーグ戦は、シード校のため、第1試合は、予選リーグ戦を、勝ちあがってきたチームと、当ります。不安が、ありました。「ミスが、少なければ、勝てる」と、言いましたが、やはりミスだらけで、負けてしまいました。また、一からの、出直しです。キーパーになった、キャプテンに、「君がまた、フィールドプレーヤーをやってくれば、チームは、強くなるのだが・・・」と、話をしました。本人は、「もう一度、フィールドプレイヤーで、がんばります」と、言ってくれました。春までに、間に合うかどうか、少し不安ですが、頑張りたいと思っています。私は、この3月で、再任用も終わり、フリーになります。13年間、伝統ある、寝屋川高校ハンドボール部で、指導できたことを、誇りに思っています。いろんな人との、つながりも、多くありました。昨年4月、向かいの中央小学校に、小学生に配布する、ハンドボール教室のチラシを渡しに、お願いに行ったところ、中央小の教頭先生が、「私も、寝屋川高校で、ハンドボールを、していました」と、言われました。38期の、根本薫子さんでした。また秋には、40期生の齊藤衣子(旧姓、津田)さんが、ハンドコートに来てくださり、「いつも、OB・OG会報を、読ませていただいています。OGとして、何もしていないので」と言って、1万円をいただきました。多くのOB・OGの人たちから、温かい応援を、いただきました。

再任用が、終わっても、寝屋川高校ハンドボール部の力に、成れたらいいなど、思っています。13年間、ありがとうございました。

女子キャプテン 2年生 堅田 鈴

私たちは、2年生6人、1年生13人、マネージャー1人の、計20人で、毎日、一生懸命、活動しています。2年生の人数が、少ない分、試合などは、必ず1年生も加わるので、チーム内のコミュニケーションを、大切にしながら、練習をしています。私たちの、顧問の赤星先生は、いつも「練習は、嘘をつかない」と、おっしゃられています。その言葉を胸に、朝練や昼練にも、励んでいます。私たちは、練習や試合で、あまり上手くいくことが、出来ず、苦戦をしていますが、チーム力を上げ、2年生・1年生が、一丸となって、試合に望めるよう、日々、がんばって行きたいと、思います。



男子

8代目顧問 堀川 美子 (27期生)

第71回高校秋季総合体育大会

8月8～12日 参加校66チーム

[オープントーナメント方式]

- 2回戦 ● 寝屋川 4 - 24 関西大倉

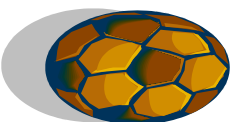
第68回高校新人大会、兼、第40回全国選抜予選大会

10月23～11月13日 参加校30チーム

[北ブロック大会・リーグ戦]

- 寝屋川 8 - 15 府大高専
- 寝屋川 6 - 30 関西大倉
(北ブロック大会・トーナメント、出場ならず)

1年生(71期生)だけの練習が、始まりました。夏休みには、例年通り、但馬ドームでの合宿。何の迷いもなく、練習を始めて4ヵ月の、1年生11名を、連れて行きました。





向こうでは各学校、Aチーム、Bチームの試合が、連続で組まれていました。

午前中5試合、午後も5試合の、計10試合を、3泊4日

そこで、私は初めて、「これって、生徒は、身体持つのかな？」と、不安になりました。

案の定、2年生主体のAチームとの試合では、相手ディフェンスに、バンバン当たられ、ボールを持って、攻めることができず、速攻で走りまわられるという、痛い目に遭いました。

しかし、その後に行われる、1年生主体のBチームとの試合が始まると、先ほどのディフェンスのあたりが、ゆるく感じられ、ボールのスピードも、ゆっくりに見え、部員たちは、少しですが、心に余裕が持てたと、言っていました。

最終日まで、へろへろになりながらも、何とか無事に、合宿を終えました。

8月の秋季大会は、関西大倉高校と、対戦しました。

関西大倉は、2年生が主体のチームですが、個々の能力も高く、ディフェンスや攻めに、チーム力が感じられました。

それに対して、寝屋川高校は、それぞれが、上手くはなっているのですが、やはり初心者、1年生集団、何回か、ノーマークになることもありましたが、最後のシュートに、決定力がなく、終始、向こうのペースでした。

寝屋川高校では、例年通り、恒例？の「クラブ、辞めます」が、秋休みにありました。

部員が一生懸命、引き止めましたが、楽しい練習を望むのと、厳しい練習に耐えることを、乗り越えようとする部員では、練習態度に、温度差が生まれます。

結局、3人が辞めてしまい、残っている8人と、マネージャー2人は、残念がっていましたが、より結束力が、強くなったように思います。

10月の新人戦の抽選会、マネージャーが引いたくじは、関西大倉と府大高専

関西大倉は夏に、手も足も出なかったもので、何となく、重い気持ちになっていました。

しかし、「1勝はしたい」という思いは、部員たちが皆、考えていました。

関西大倉と、府大高専の試合が先にあり、「府大高専とは、いけるかも!？」との思いは、私も部員も、感じました。

府大高専との試合が始まり、最初3-3までは、寝屋川が先行し、こちらのペースで、流れていました。

しかし、最終的に、前半は5-3で終了。

そんなに、悪いムードではなかったように、思いました。

後半が始まると、自分たちのミスにミスを重ねて、あせってしまい、パスミス・キャッチミス・シュートミスと、簡単に得点を、許してしまい、あっという間に、引き離されてしまいました。

前半が終わったときに、「これは、いけるかも!？」と、私も部員も思っていたのが、ダメだったなど、反省しました。

とにかく、是非1勝!をめざし、頑張っ、練習して行こうと、誓いました。

ここ数年、寝屋川高校男子ハンドボール部にまわりつく、超マイナスイメージ

今年も、しっかり、引き継いでます。(笑)

部員も、変わりたいと、思っているようなので、変えさせます。

男子キャプテン 1年生 島田 悠河

男子は、1年生8名、マネージャー2名、計10人で、毎日頑張っ、練習しています。

3年生の素早い速攻や、息がぴったり合った、オフenseを見て、自分たちも、先輩方のような、ハンドボールができるようになりたいと、思って入部しました。

今、僕たちは、2年生の3人が、辞めてしまったので、わからないこと、できないことだらけですが、先生の教えを、1つずつ理解し、少しでも上達できるように、皆で頑張っ、練習しています。

7月の合宿では、習ったばかりのフォーメーションを使い、試合に臨みましたが、ほとんどうまくいかず、苦戦しました。

1試合ですが、勢いに乗ったまま、試合を進めることができ、勝利できたときは、本当にうれしかったです。

初めての公式戦である、8月の夏の大会では、関西大倉高校と対戦し、何がなんだかかわからないうちに、試合が終わってしまいました。何本か、ノーマークをはずしたことは、悔しいです。

次の10月の新人戦では、リーグで府大高専、関西大倉高校と、対戦しました。

府大高専戦では、序盤だけですが、自分たちの流れを、作れました。

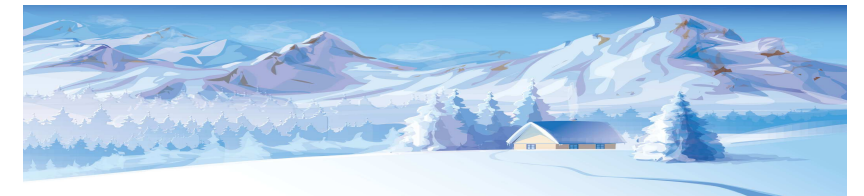
しかし、後半になると、相手に流れを持っていかれ、オタオタしている間に、点差をあけられました。

関西大倉戦では、夏の大会同様、オフenseで攻めきることができず、相手に簡単に、速攻を許してしまい、完敗でした。

これらの試合で、自分たちの気の弱さを、思い知り、たくさんの改善点を見つかることができました。

最後になりましたが、OB・OGの方々には、いろいろと、援助や応援をしていただき、感謝しています。

試合は、まだなかなか勝てませんが、自分たちの弱点を克服し、全力で練習に取り組んでいきますので、よろしくお願いします。



第24回 総会報告

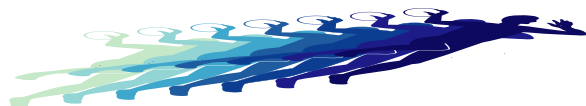
2015年度のOB・OG会総会が、8月20日(土)、盆サマーハンドボールに先駆けて、午後1:00からセミナーハウス(旧、北水会館)3階で開催され、下記の議題が討議、承認されました。

[議題]

1. 23期(平成27年度) 活動報告
2. 23期(平成27年度) 会計報告
3. 23期(平成27年度) 監査報告
4. 24期(平成28年度) 活動計画(案)
5. 24期(平成28年度) 予算(案)
6. 24期(平成28年度) 役員体制

第23期(平成27年7月1日~平成28年6月30日) 活動報告

日時	活動	会場	参加者
2015 7 11 土	会報発行	寝屋川高校・セミナーハウス	……
〃 〃	役員会	寝屋川高校・セミナーハウス	13名
8 22 土	第23回OB・OG会総会	寝屋川高校・セミナーハウス	10名
〃 〃	盆サマーハンドボール	寝屋川高校・グラウンド	76名
10 10 土	役員会	寝屋川高校・セミナーハウス	9名
12 5 土	会報発行	寝屋川高校・セミナーハウス	……
〃 〃	役員会	寝屋川高校・セミナーハウス	8名
2016 1 9 土	正月ハンドボール	寝屋川高校・グラウンド	47名
〃 〃	新年会	寝屋川高校・セミナーハウス	62名
2 26 金	67期生(2015.3月卒業)OB・OG会入会式	寝屋川高校・セミナーハウス	27名
5 14 土	役員会	寝屋川高校・特別棟3階被服室	14名





寝屋川クラブ会報

編集：寝屋川高校ハンドボール部OB・OG会

2016年12月版

3/8

平成28年6月30日

平成27年度収支報告書

(H27. 7. 1~H28. 6. 30)

(単位：円)

項目	金額	摘要
(収入の部)		
前期繰越金	249,382	
会費収入	338,000	27年度 @5,000×59名、@10,000×4名、@3,000×1名
特別会費	28,500	ナイターハンド会費 @500×23名 新年ハンド会費 @1,000×17名
雑収入	10,053	賛助金10,000(木下先生)、貯金利息53円
計	625,935	
(支出の部)		
事業費	83,041	ナイター会食費 34,559円 新年ハンド会食費 26,612円 OB・OG会入会式21,870円
援助金	50,000	現役援助金
通信費	177,479	各種案内郵送料
会議費	0	
運営費	63,331	封筒代他 55,689円、 HP運営費 7,642円
備品費	1,278	事務用品
雑費	5,588	郵便振替手数料他
慶弔費	0	
記念事業積立金	0	
計	380,717	
差引剰余金	245,218	

記念事業積立金 (単位：円)		
項目	金額	摘要
前期繰越金	820,000	
繰入金	0	
取崩金	0	
翌期繰越金	820,000	

以上、平成27年度の収支報告を致します。
寝屋川高校ハンドボール部OB・OG会
会計 井上 武久 ㊟

上記の収支報告書は、平成27年度の収支の状態を正しく表示していると認めます。

平成28年7月31日
寝屋川高校ハンドボール部OB・OG会
会計監査 今堀 太逸 ㊟
吉田 雅子 ㊟

第24期(平成28年7月1日~平成29年6月30日) 活動計画(案)

日時	活動	会場	参加者
2016 7 9 土	会報発行	寝屋川高校・セナーハウス
〃 〃 〃	役員会	寝屋川高校・セナーハウス	7名
8 20 土	第24回OB・OG会総会	寝屋川高校・セナーハウス	10名
〃 〃 〃	盆サマーハンドボール	寝屋川高校・グラウンド	58名
10 15 土	役員会	寝屋川高校・セナーハウス	6名
12 10 土	会報発行	寝屋川高校・セナーハウス
〃 〃 〃	役員会	寝屋川高校・セナーハウス	名
2017 1 14 土	正月ハンドボール	寝屋川高校・グラウンド	名
〃 〃 〃	新年会	寝屋川高校・セナーハウス	名
2 27 月	69期生(2017.3月卒業)OB・OG会入会式	寝屋川高校・セナーハウス	名
5 20 土	役員会	寝屋川高校・セナーハウス	名

平成28年8月20日

平成28年度予算書

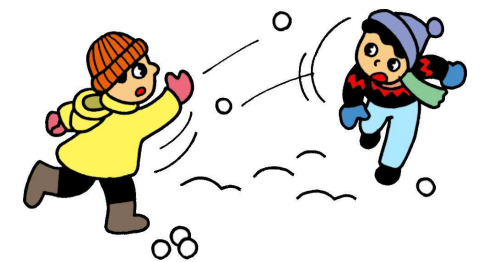
(H28. 7. 1~H29. 6. 30)

(単位：円)

項目	金額	摘要
(収入の部)		
前期繰越金	245,218	
会費収入	350,000	28年度@5,000×70名
特別会費	40,000	@1,000×20名 2回
雑収入		
計	635,218	
(支出の部)		
事業費	90,000	ナイター・新年ハンド会食費他 68,000円 OB・OG会入会式 22,000円
援助金	70,000	平成28年現役援助金50,000円他
通信費	144,210	各種案内郵送料
会議費	0	
運営費	57,000	会報作成費・HP維持費他
備品費	5,000	事務用品他
雑費	19,800	振替手数料、広告料他
親睦会活動費	160,000	
記念事業費繰入金	0	
計	546,010	
差引剰余金	89,208	

[平成28年度役員] 53名

会長	寺西 啓三 (20期)	小合 省三 (24期)
副会長	菊地 和代 (21期)	木村 慶次 (18期)
幹事長	田中 裕一 (31期)	古本 まみ (22期)
幹事	谷村 千津子 (18期)	久木 久美子 (33期)
〃	小森園 多恵子 (22期)	稲葉 清志 (43期)
〃	甫田 裕佳里 (29期)	中東 大輔 (58期)
〃	大塚 万里子 (33期)	田村 英明 (59期)
〃	谷 和哉 (44期)	穂谷 美緒 (64期)
〃	北崎 千咲子 (59期)	湯川 広樹 (64期)
〃	嶋戸 美音 (64期)	新本 崇順 (64期)
〃	樋渡 梨奈 (64期)	井上 貴子 (65期)
〃	青木 達哉 (64期)	篠原 英里子 (65期)
〃	田村 佳太 (64期)	西垣 智哉 (65期)
〃	山崎 史帆 (65期)	富岡 浩紀 (65期)
〃	吉本 実奈美 (65期)	古川 七海 (66期)
〃	妹尾 直樹 (65期)	中川 諒 (66期)
〃	花光 真紀 (66期)	永田屋 悠人 (66期)
〃	天日 菜津子 (66期)	日高 沙耶 (67期)
〃	佐藤 昇五 (66期)	高橋 宜希 (67期)
〃	仲野 美乃里 (67期)	加藤 匡裕 (67期)
〃	岩崎 夏子 (67期)	森野 聖鈴奈 (68期)
〃	高橋 大地 (67期)	末次 健太郎 (68期)
〃	足立 実央 (68期)	森脇 裕司 (68期)
〃	上木原 裕依 (68期)	
〃	大前 空 (68期)	
会計	井上 武久 (23期)	
会計監査	今堀 太逸 (21期)	吉田 雅子 (29期)
相談役	津熊 美智子 (18期)	大森 孝志 (31期)





2016年 盆サマーハンド 報告

今年盆サマーハンドは、現役の試合等の日程の関係で、猛暑の8月20日(土)、OB・OG会終了後、母校のハンドボールコートで、OG7名、OB6名の現役参加のもと、親睦試合を行いました。

近年、OB・OGの参加が少ないなか、卒業1年目のOB・OG会を中心に、3~4年目の方々も参加していただきました。

卒業後、運動不足になりがちの中、皆さん汗を一杯かきながら、奮闘でした。

常日頃、交流する機会の少ない現役にも、刺激になったもの、と思います。

次回には、もっと多くの方の参加を、お願いします。

現在、寝屋川高校のグラウンドは、野球部・サッカー部をはじめ、非常に活発で、びっくりするくらい、部活にはげむ学生が多くいます。

一度、見に来てください。

その後、第2部としまして、冷房の効いた、セミナーハウス(旧、北水会館)で、懇親会の参加の為に来られたOB・OG、現役、顧問の先生を含め、58名の参加のもと、ジュース(校則により、アルコール禁止)、お菓子で、ビンゴゲームを行いました。

ビンゴゲームでは、景品を受け取る時に、各自、名前と、出身中学と、一言抱負を、語ってもらい、親近感が湧く、楽しい交流会となりました。

終了後は、お互い声掛けをされ、集まれた学年は、自分たちで、古いOB・OG達も声を掛け合い、アルコールを求め、2次会へと行かれました。

今回は、親睦試合・懇親会に、もっと多くの方達に参加いただき、寝屋川ハンドが、続くことを願っています。



2017年 新年正月ハンドボールのご案内 現役男女が元気で OB・OGの皆さんの、多数の参加をお待ちしています

今年度の、新年恒例の「2017年、正月ハンドボール」を、下記のとおり開催します。

8月の「盆サマーハンドボール」と共に、年2回のOB・OGと現役の交流・親睦をはかる場として、長年続けてきた、大切な行事です。

久しぶりに、ハンドボールに触れたり(応援だけでも、結構です)、親睦試合後の、温かい豚汁などいただきながらの懇親会、2次会も計画しております。

一人でも多くの方々に参加していただき、パワー溢れる現役と共に、又、昔のハンド仲間との楽しい、激励・交流会にしましょう。

同級生・先輩・後輩方に、声を掛け合い、お誘い合わせの上、是非ともご参加下さい。

日時：2017年1月14日(土)
親睦試合：1:00~3:00 ハンドボールコート
新年会：3:30~5:00 食堂
会費：1,000円
2次会：5:30~ がんこ寿司(寝屋川店)

< 雨天の場合 >
新年会：1:00~3:00 食堂

会計よりの、御礼とお願い

井上 武久(23期)

会員の皆様には、平素より本会の運営に、ご理解とご協力いただき、誠にありがとうございます。

次掲させていただきました、平成28年度会費済の方々には、改めて御礼申し上げます。

尚、納入者名は、平成28年11月1日現在で、作成しておりますので、以降に納入の方の、未掲載につきましては、ご容赦願います。

現在、OB・OG会は、会員の増加により、会報発送の為の費用が、年々増加しておりますが、一方、会費納入者は増えず、財政状況は、非常に厳しい状態となっております。

今後とも、本会の発展、並びに、円滑な運営を行う為、年会費の納入につきまして、会員各位のご協力を、よろしくお願いいたします。



払い込みは、同封の郵便振替払込書、又は、銀行振込みで、お願いいたします。

・郵便局利用

口座番号 01100-6-73829

加入者名 寝屋川クラブ

(注)金額欄には、「¥」を書かないで下さい。

この振込用紙には、通信欄もありますので、会の運営に対しての、ご意見や近況報告など、ご自由に、ご利用ください。

・銀行振込利用

振込銀行 住友銀行 川西支店

口座番号 普通預金 1011226

口座名義 寝屋川クラブ 井上武久(イノウエ タケヒサ)

・年会費：5,000円

平成28年度(2016.7~2017.6月)

会費納入者

平成28.11.1現在

- 3期 睦月欣子 村田芳子 梅垣修三 中嶋直彦
- 5期 松本由紀子
- 6期 望月滋乃
- 7期 金馬桂子
- 9期 長澤邦子
- 12期 若井比沙子
- 13期 土井利勝 平井謙二
- 15期 小倉裕子
- 16期 北村文雄 木野実 多賀谷博康





- 17期 中田順子
- 18期 木村圭子 谷村千津子 木村慶次
- 19期 平井晴美 吉田裕紀
- 20期 山中恵子 井川隆三 香西安勝 寺西啓三
- 21期 菊地和代 内田一男 松尾信一郎
- 22期 小森園多恵子
- 23期 井上武久 葛木啓之
- 24期 小合省三
- 27期 渡部安晴
- 28期 岡本博
- 29期 望月光治
- 31期 大森孝志 田中裕一
- 34期 荒木克洋
- 36期 正田文子
- 41期 安田郁
- 44期 谷和哉
- 52期 大森裕介
- 55期 大森さやか
- 57期 大森耕介
- 58期 井本実和
- 59期 北崎千咲子



OB・OGの、ハンドボール取り組み

ウェルネス啓発センター「ハンドボールフェスタ」について

29期 小野 千秋

今年の第12回大会が、10月22日(土)に、堺市の金岡公園体育館での、開催されました。

NPO法人(特定非営利活動法人)ウェルネス啓発センターでは、日本ハンドボール協会が提唱する、「プロジェクト21」の趣旨に賛同し、「小学生を中心とした、地域ハンドボールチームの育成」を、側面より応援することを目的に、2005年から「ウェルネスハンドボールフェスタ」を、開催して来ました。

第1回目は、5クラブ12チームで、始めた本大会ですが、第12回目の今年度は、10クラブ23チームと、多数の小学生チームの参加を得るまでに成長し、高学年男子、高学年女子、中学年と別れて、それぞれが、力いっぱいプレイしました。

もともと、大阪のチームだけで、行ってきた大会ですが、第8回大会から、兵庫県と奈良県のチームが、呼びかけに応じて、参加して下さるようになり、大会は、大きな盛り上がりを見せました。

大阪のチームだけでなく、他府県と交流することで、レベルの向上にも、つながったと言えると思います。

年々感じるのですが、小学生でも、高学年になると、チームによっては、高度なフォーメーションプレイや、速攻を使い分け、「本当に、小学生?!」と、思うような選手もたくさんいて、ゲームは白熱し、とても見応えがあります。

一方、3~4年生が中心の中学年では、体格や技術の差が大きく、極端に体の小さな選手や、今日、初めてハンドボールに触ったのでは?と、尋ねたくなる選手も、出場していて、そのギャップが面白くて、可愛らしく、つつい立場を忘れて、応援してしまうのが、現状です。

私は、看護師という職業柄、救護係として、第1回目から、欠かさず参加していますが、小学生の身軽さ故か、これまで大きな怪我也もなく、救護の仕事は休業状態、もっぱら、応援係を担当して、毎回、楽しませてもらってきました。

また、ウェルネス啓発センターは、もともと14期生の加堂政則さんが、中出盛雄先生(3代目、顧問)、望月伸三郎先生(4代目、顧問)、赤星明先生(7代目、顧問)等の協力のもと、寝屋川高校ハンドボール部のOB・OGを中心に、メンバーを集めて設立された、NPO法人ですので、ハンドボールというスポーツを、よく知る人は多いのですが、ハンドボール部OB・OG以外の方で、ハンドボールは全く初めてのメンバーも、おられます。

当初ハンドボールフェスタでは、ルールなどわからないまま、役割をこなすだけという方も、結構おられたのですが、そんな方たちが、小学生のかわいさも手伝って、少しずつですが、ハンドボールを面白い、楽しいと、認識するようになって行かれたことも、このハンドボールフェスタの、功績といえると思います。

これまでの大会を、振り替えると、開催場所も、いろいろと変わりました。

最初は、長居球技場の練習場で、南北2箇所、別れて行いましたが、第2回目からは、主に堺市の家原大池体育館や、金岡公園体育館という、立派な施設で、開催されました。

施設の確保が大変な中、寝屋川市立中央体育館や、舞洲アリーナで、開催したこともありました。

運営に関わる人数も、最初は大人数で、得点係や記録係、写真撮影や救護を、手分けして、担当しましたが、数回前からは、各チームに、得点係や記録係、審判を担当してもらうことになり、ウェルネスのメンバーは、ほんの少人数で、会を運営できるようになりました。

この12年の間に、最初は、手探りでやって来たところもあった、「ウェルネスハンドボールフェスタ」は、いろんな意味で、成長したのではないかと、感じます。

今後も、より多くのチームが集まって、力を競い合い、小学生のみなさんに、「ハンドボールを、ずっと続けたい」と、感じてもらえるような、楽しく、充実した、大会として、続いていくことを、願っています。

OB・OGの皆様にも、機会があれば、何かのかたちで、関わっていただけたら、幸いです。



会員だより

19期 吉田 裕紀

皆さん、お元気ですか。
僕は、元気です。

36期 正田 文子(旧姓、西村)

OB・OG会運営、お疲れ様です。
会報を送付いただき、ありがとうございます。
陰ながら、寝屋川ハンド部を、応援しています。

58期 井本 実和

ご無沙汰しています。
58期の、井本です。
いつも会報、楽しみにしています。
ありがとうございます。





42期 本田 芳久

高校を卒業して27年目、現在は、矯正職員（刑務所職員）の管理職として、2～3年ごとの転勤を、繰り返しており、現在は、昨年4月から、徳島に赴任中です。

茨木市に、居を構えたこともあり、来年4月の異動で、近畿復帰を切望中です。

卒業後は、部活や趣味等で、ハンドボールを楽しむことは、なくなりましたが、現役時代に、キーパーをしていたことが幸いし、職場のフットサル部では、皆が敬遠する、キーパーが見つかったとして、入部するよう、声を掛けてもらっております。

それ以外では、リーグ戦の試合を見に行ったり、オリンピックの試合中継を、見る程度です。

母校へ立ち寄ったり、年2回の行事、総会に参加することは、なかなか出来ないのですが、会報で、現役選手の活躍を、とても楽しみにしております。



<会員通信>

リレー伝言板

29期 興井 隆

切っても切れない、ハンドボールとの縁

29期生 興井 隆

寝屋川高校での、ハンドボールの思い出を、書いてほしいとの、依頼があり、戸惑いながらも、引き受けてしまったのは、良いのですが、当時の事は、一緒に練習に明け暮れた、仲間の事は、思い出すことは出来ても、さて、どんなことがあったっけ？と、遠い記憶の霞の中から、断片的な思い出しか、出てきません。

29期も含め、当時のハンドボール男子チームは、決して強かったとは、言い難く、指導して頂いていた、亡き望月先生（4代目顧問）

や北岡先生（5代目顧問）も、専ら、女子チームの指導に、力を入れておられたと、記憶しています。

それゆえ、当時、29期男子チームは、よく言えば自主的に（あるいは、主体的に？）、練習に向き合っていたように、思います。

29期は、西村キャプテンを中心に、チームとしては、よくまとまっていたと思います。

西村は、中学時代から（？）ハンドボールに、馴染んできたこともあり、彼の理論に基づいた、様々な作戦（カッコよく言えば、フォーメーション）を、考えだし、皆で、そのフォーメーションの精度を上げるための練習に、一生懸命に取り組んでいた、記憶があります。

名付けて、ラージエックス、スモールエックス、観音開きなどなど、今では、どのようなフォーメーションだったか、思い出せませんが、ポストに任じられていた私も、サイドから回り込んで、シュートするといったプレーも、含まれていたように思います。

私は、試合では基本、控えに回ることが多く、チームの中で、それほど大きな存在感が、あったわけではなかったのですが、一方で、ハンドボール以外の、学生生活の中では、他のチームメンバーに、大変迷惑をかけてしまったことも、ありました。

当時、麻雀が、大変流行していた中、たまたま入った、寝屋川市駅前の雀荘で、寝屋川の先生と、鉢合わせをしてしまい、結局、見つかった学生全員が、停学処分となってしまいました。

反省の意味を込めて、その時は、スポーツ刈りに、させられた訳ですが、その時、他のハンドのチームの仲間たちも、私に合わせて、一緒に、頭を丸めてくれたのでした。

その時の、仲間との繋がりの強さに、大いに感激し、強く、心に残った、出来事となりました。

結局、私たちは、当然のごとく、大した戦績も残すことなく、卒業し、皆、それぞれの、大学進学之道を、目指していきました。

私は、北陸の大学に進学し、1人暮らしを始めましたが、大学では、ハンドボール部が無く、また、私自身、もう球技系のサークルは、卒業しようとの思いから、ワンダーフォーゲル部に入部、北陸、信州を中心に、山三昧の学生生活を、送ることになりました。

そんな訳で、寝屋川高校卒業をきっかけに、ハンドボールとは、全く縁がなくなりました。

ところがです！、25年以上が経った、ある日のこと、次男が、進学した高校で、ハンドボール部に入ったとの、話を聞いたのです。

大変、驚きました。

私は、子供たちに、高校時代にハンドボールをしていたことは、話した記憶も無く、また、ハンドボールを勧めたことも、一切ありませんでした。

ことあるう、小学校から、野球に夢中だった息子が、ハンドボールを始めたことで、久しぶりに、再び、ハンドボールを目の当たりにすることに、なりました。

息子の試合には、追っかけよろしく、会場に、何度か足を運び、応援する機会もあり、懐かしさを、噛みしめながらも、ハンドボールの魅力も、再認識した、機会にもなりました。

久しぶりに見た、ハンドボールの試合・・・細かいルールの変更などは、あったのかもしれませんが、私の頃とは、明らかに違う2つの点を、見つけることができました。

1つは、攻守所を変えると、頻繁に選手が、瞬時に交代することです。

守備専門、攻撃専門の選手が、どうもいるようです。

選手交代が、結構自由になり、そのことが、試合運びの中で、1つの戦略として、取り込まれているような、印象でした（ハンドボールの専門の方、このような認識で、間違っていないでしょうか？）。

もう1つ、改めて認識したのは、このことは、ハンドボールに限りませんが、試合中でも、選手は、いつでも、水を飲むことが、許されていることです。

我々の学生時代、試合中はもちろん、練習中に、水分を補給することは、基本、許されませんでした。

練習の休憩時間になると、一斉に、全員が、水場にダッシュし、蛇口に、口を付けて、直接、水を、がぶがぶ、飲んでいたので懐かしい、勿論、当時は、ペットボトルなどは、ありませんでした。

スポーツにおける、水分摂取に対する考え方が、どのように変化したのか、興味が湧き、少し、調べてみました。

体育で、水を飲まないという方針は、軍隊の、水を飲まない訓練から、来ているようです。

復員後の、多くの、元兵隊さん達は、全国で、体育の教師になったことから、水を飲ませないという、軍隊式考え方が、日本全国に、広がって行ったようです。



一方で、1960年代半ばに、アメフトチームの、コーチの発案から、熱中症対策としての、スポーツドリンクが考案され、そのチームが、スーパーボールを、制覇したことから全米、全世界に、スポーツドリンクなるものが、普及して行ったようです。



日本では、世界よりやや遅れ、1980年代になって、皆さん御存じの、ポカリスエットが登場し、スポーツ中でも、積極的に水分を摂取することで、パフォーマンスが上がるとの、認識が一般的になって行きました。

脱線してしまいましたが、もう1つ、最近になって、私がハンドボールとの縁を、感じた機会がありました。

私は現在、健康食品サプリメントを、開発する仕事をしていますが、いわゆる、持久力向上を目的とした、サプリメントを、開発すべく、首都圏の、とある大学の先生に、お世話になっています。

その中で、学生の皆さんに、協力頂いて、臨床研究を、実施することになりました。

学生を、どのように集めるか、結局、先生が部長をお務めの、大学女子ハンドボール部に、ご協力、頂けることになりました。

ここでも、ハンドボールとの縁！、現在、ハンドボールのパフォーマンス向上に、弊社のサプリメントが、お役にたてないか、若い、ハンドボール部の女子学生の皆さんに、お世話になっているところです。

つらつらと、長文になってしまいました。

記憶の薄い中から、何が書けるか、心配ではありましたが、結局、思いが、色々な方向に、飛んで行ってしまいました。

有難うございました。

今回は、28期の笠松様、あるいは、同期(29期)の菅野(旧姓、大石)国子様に、バトンタッチを、お願いしたいと思います。



37期 金山 亜由美 (旧姓、黒田)

この度、リレー伝言板の原稿を、書かせていただくことになりました、37期金山 亜由美です。

旧姓は黒田、「みるく」というニックネームで、呼ばれていました。

先日、大先輩のユカさん(29期、甫田 裕佳理)から、お電話をいただき、原稿の依頼があった時、夕方でも、家にいることが少なく、電話に出ることも、ほとんどないのに、卒業以来、初めて、お話ができ、運命を感じました！

また、指名してくれた、黒石あっちゃん、元気なのかな？、お話したいです。

去年は、同窓会30周年記念に、初めて出席したり、今年の初夏には、女子ハンド部同期5人と、久々に集まることができたり、とても、母校と関わりのある、時期のようです。

最近もう1つ、大きなハンドボールとの関わりが、ありました。

高1の次女が、最近できたばかりの、咲くやこの花高校ハンド部に入部し、枚方高校に、試合の応援に行く機会が、あったことです。

このゴールデンウィークには、ネヤ高が、春日丘高校と戦っているところを、たまたま目撃し、小柄な後輩達が、大柄なチームに、接戦の上勝利し、つい目が、うるうるしてしまいました。

ネヤ高、現役選手の活躍まで、見る事ができ、本当に嬉しかったです。

さて、うちの娘ですが、中学では、陸上部、中長距離選手から、高校で、ハンドボール部に入部、身長がぐんぐん伸び、165cm超えになったので、サイドの母も、羨む45度で、試合に出してもらっています。

憧れの顧問の先生に、優しく、厳しく、ご指導を受け、毎日悩みながら、ハンドボールに取り組んでいます。

しかしながら、娘の高校には、ハンドコートがなく、陸上部が、とても強いため、運動場もそれ程、自由に使えません。

それに比べると、母のハンドライフは、恵まれていたんだなど、今になって、思います。

もちろん、当時は、真面目に、辛かったんですが。

私自身の、高校時代は、本当に、ハンドボール漬けの、生活でした。

優しい先輩方、楽しい同期、かわいい後輩達に、囲まれ、今考えても、素晴らしい、部活だったと思います。

いじめとか、考えられません。

ほんわかした、校風のせいでしょうか？、最後の試合は、忘れもしません。

中央大会で、宣真高校と対戦し、大柄な選手に、体当たりされて、とばされてしまい、泣いてしまいました。

シュートを決めた、思い出もほとんどなく、北岡先生(5代目、顧問)も、よく我慢されたなど、気の毒に思う程です。

でも、今思えば、私の根性や、持久力は、確実に、この時、培われました。

仕事で、辛いことがあっても、簡単にあきらめることは、ありません。

現在、PTAで、バドミントンを始めて、10年になりますが、まだまだ、うまくなろうと、努力しています。

当時は、練習の休みも、ほとんどなく、辛かったんですが、今の自分の基盤を、作っていたんですね。

実は、つい先日も、枚方高校で、試合を見てきました。

娘の決めたシュートを、初めて見る事ができ(ポストからですが！)、涙が出るほど、嬉しかったです。

いつも母は、ダメ出ししかしないので、娘には、来ないでと、言われていました。

自分で、良いところが無かったとの、自覚があったのでしょうか、娘は、こっちを見ようとも、しませんでした。素直に、シュートうまくできたねと、褒めたら、普段は、反発しかしないのに、今後のアドバイスも、おとなしく、聞いてくれました。

ネヤ高、現役選手の皆さん、これから、見慣れないおばちゃんが、コート横で応援したり、嬉し泣きしたりする姿を、見かけるかもしれませんが、気持ち悪がらず、そっとしておいてください。

よろしく、お願いします。

とりとめのない文章に、お付き合い、ありがとうございました。

今回は、今、大阪市で、偶然同じマンションに住んでいる、かわいい1つ後輩の「れお」(南畑さん)か、しばらく会っていない、同期の安部ノンに、お願いしたいです。



43期 西村 百合 (旧姓、西浦)

こんにちは。

同期の、高橋 真弓「まゆ」さんより、ご指名頂きました、43期の西村(西浦)百合、「ちゃお」です。

寝屋川高校を卒業して、かれこれ四半世紀も、経ってしまいましたが(笑)、ハンドボールに一生懸命だった、高校生活

とても、とても、懐かしいです。

同期メンバーは、キャプテンのかりん、さくら、なつき、まこ、まゆ、みつきー、わかば、マネージャーのきょん

みんな、キャラが、ばらばらで、面白くて、まとまっていないうで、まとまっていた、愉快的なメンバーでした(笑)

体力がなく、すぐ、へろへろになってしまう、私達に、声を張り上げて(笑)、教えて下さった、北岡先生(5代目、顧問)

へろへろなうえに、北岡先生に怒られ(笑)、もっと、へろへろになったところを、いつも温かくフォローして下さった、高尾先生(36期生)

ご無沙汰しておりますが、お元気でしょうか。

大変お世話になり、本当に有り難うございました。

ハードそうな練習を、見学して、やり甲斐を感じ、入部

先輩方が、大変強かったのが、憧れ、私達も、後に続こうと、来る日も、来る日も、練習でした。



言うまでもないのですが、練習は、本当にしんどくて、特に、夏休みは、全員、ぐったりで、しゃべる力も、出ないぐらいでした！

みんな、よく、最後まで、頑張ったなあ、つくづく思います。

夏合宿は、米原と高知に、行きましたが、練習したことよりも、宿に帰って、美味しいご飯を頂き、部屋に戻って、ワイワイ、ガヤガヤと、楽しかったことの方が、記憶に残っています(笑)

元気のいい、後輩の方も、たくさん入部してくれて、和気藹々の雰囲気、楽しかったです。

色々と、思い出されますが、どれもこれも、楽しい、思い出です！

いい結果は、残せませんでした、思いきり、ハンドボールに打ち込めて、いい仲間、貴重な経験が、できたことを、本当に良かったと、思っています。

今は、専業主婦をしまして、今年、転勤で、10年住んだ横浜から、大阪に戻ってきました。

同期の集まりに、ようやく、顔が出せそうなので、嬉しく思っています！！

それでは、次のリレー伝言板を、同期の大庭(旧姓、草木)かおり、「わかば」さんか、森(旧姓、大高)浩子、「なつき」さん、宜しくお願いします。



66期 花光 真紀

こんにちは、66期生キャプテンの、花光真紀です。

今回、この伝言板にあたったことにより、自分の学生時代のことを、いろいろ思い出してみました。

私は、初めは、道着に憧れていて、剣道部か、合気道部に、入ろうと思っていました。

しかし、赤星先生(7代目、顧問)の、「髪の毛は切らなくてもいい、日曜は、基本OFF」の言葉に、魅力を感じ、ハンドボール部に入る、決断をしました。

チームとしての思い出は、1年の合宿で、起きるのが遅く、翌日にペナルティが、課せられえたこと、2年の試合で、先生に、この試合に負けるようなら、顧問を辞めると言われたこと、66期生は、人数が多く、なかなか全員で、遊べなかったことなどが、思い出されます。

私個人の、思い出としては、1年の頃、1人で先輩と試合に出ることが、プレッシャーで、いつも、名前を呼ばれないように、先生の死角を探していたこと、毎朝、自主練に来たこと、試合中に足をつ

り、担がれたこと、試合会場までの、道のりを間違え、チームを全く知らない場所に、連れて行ったことなど、本当に、たくさんの思い出があります。

私は、3年の春の、北千里との、北ブロック3位決定戦を、忘れることができません。

辛い思い出も、楽しい思い出も、様々ありますが、1つ、自信を持って言えることは、寝屋川高校ハンドボール部に入って、本当に良かったということです。

また、私は10月の中旬から、11月の中旬まで、4週間、寝屋川高校に、保健体育科の教育実習で、行かせていただきました。

私は、なかなか時間が取れず、部活に、顔を出せた回数は、少ないですが、試合の応援に行ったり、練習を見て、感じたことは、「自分の役割」に、ついてです。

私たちの代では、サイドにボールを回せば、高確率でシュートを、決めてくれる。

速攻も、両サイドに、任せきりでした。

ポストに、ボールを落とせば、ペナルティを、とってくれる。

DFで、抜かれても、3枚目が、フォローに入ってくれる。

シュートを、打たれても、圧力がかかっているならば、キーパーが、止めてくれる。

うまくいかずに、落ち込むときは、マネージャーが、慰めてくれる。

といった、信頼がありました。

今の、現役には、これだけは、誰にも負けない、という武器を、作ってほしいと、思います。

人数が、少ないからこそ、試合に出るチャンスは、増えます。

自分の武器を作って、アピールしてください。

4週間、ありがとうございました。

また、練習や試合の、応援に行くので、その時は、先生としてではなく、OGとして、よろしく、お願いします。

次は、同じ66期の、私たちを支え続けてくれた、実質のキャプテンである、マネージャーの、大野恵莉菜さんに、お願いします。



- ① 「会員通信、リレー伝言板」では、OB・OGの皆さんを、大体10年単位で8グループに分けて、皆様に、近況や、ハンドボールへの思い、現役の時の思い出等を、自由に語っていただき、日頃疎遠になりがちな、同期、先輩、そして後輩へ、リレー形式でつないでもらっています。
- ② また、掲載された内容についての感想、コメント等(字数制限なし)を、別紙、会員だより・連絡票であなただけの熱いメッセージを、お寄せください。(事務局・20期寺西) 会員の皆さんに紹介し、会員相互間の親睦の輪を、繋げていきたいと思っています。
- ③ 今回のリレー伝言板の記事で、次号指名された方には、次号会報発行前にOB・OG会事務局より、原稿依頼の連絡を、させていただきます。 次回は、あなたが指名されるかも…。

< 編集後記 >

- ① 12月の声を聞くとともに、あわただしさを感じる師走。今年4月には、熊本で地震があり、8月にはリオ・オリンピックで寝不足になり、9月には寝屋川出身の大関豪栄道の全勝・初優勝に熱くなり、11月には、アメリカ大統領選のトランプ選出に大逆転のハプニングを味わう、1年でした。 来る年も、いいニュースで、注目される年となることを願うところです。
- ②大阪府教育庁は、全府立高校・支援学校に、教員の時間外労働の削減を目指し、2017年4月より、週1日以上「部活」を行わない日を設けるよう、各学校長・市町村の教育委員会に通知すること。 「学業」と「部活」の取り組みに悩む、現役高校生にとって、これも、厳しい現実を迎えることとなります。
- ③住所・氏名・電話の変更・訃報等がありましたら、下記、事務局まで、ご一報ください。

<事務局> 寺西 啓三(20期)

〒573-0013 枚方市星丘4-12-8

メールアドレス kkteranishi@yahoo.co.jp

TEL 090-5887-8777

FAX 072-849-7237

